



～運輸系の現業に従事する従業員が快適に働ける環境を整えます～
制帽やネクタイの着用を自由化、着用できる靴の種類を増やします

東急電鉄株式会社

当社では、本年11月1日から現業に従事する従業員の制服を、現場第一線で活躍する従業員の安全性と着心地の向上、資源の有効活用などを目的にリニューアルします。これに合わせ、昨今の気候変動や時代の変化に適応し、誰もが快適に働ける環境を整えることを目的として、制帽やネクタイの着用の自由化、および着用できる靴の種類を増やします。

1. 対象者

運輸系の現業に従事する従業員(運転士、車掌、駅務係など)

2. 実施時期

2024年11月1日(金)

3. 実施内容

- ① 改札窓口での制帽の着用を自由化します。
- ② ネクタイの着用を通年に渡り自由化します。
- ③ ビジネスシューズ(革靴)だけではなく、スニーカーの着用を可能とします。

(参考)

本年11月1日、現業に従事する従業員の制服を16年ぶりにリニューアルします
～鉄道業界初の取り組みとして、繊維リサイクルの課題解決循環型プロジェクト
「ARChemia®(アルケミア)プロジェクト」に参画し、使用済み制服の再資源化を目指します～
https://www.tokyu.co.jp/company/news/list/Pid%3Dpost_54486.html

以上